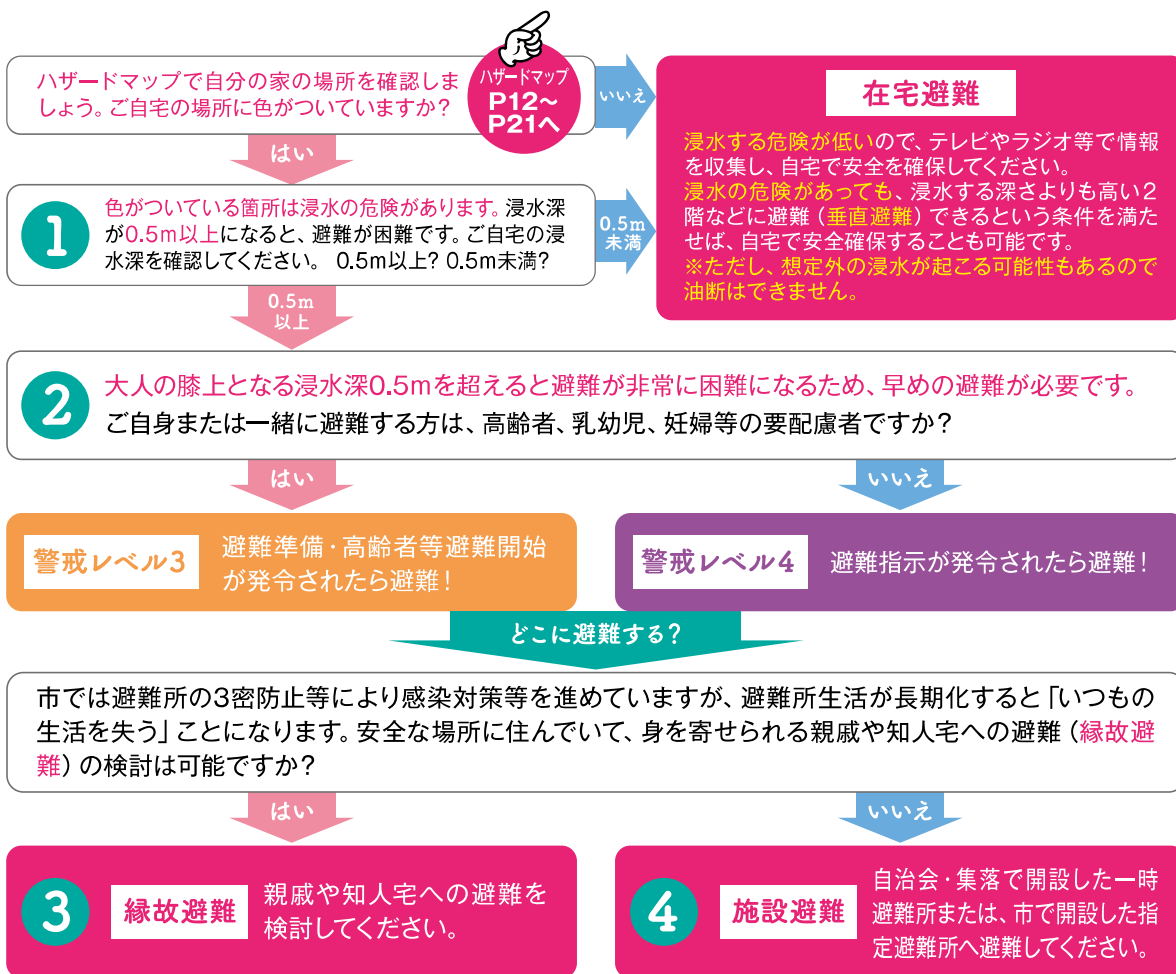


## 改訂のポイント②

# 災害リスク(危険性)判定

避難行動を考える際に、お住まいの地区や勤務先等の「災害リスク(危険性)」を知ることは極めて重要であり、身近な災害リスクを認識することは、ご自身の命、大切な人の命を守る基本中の基本です。また、感染症対策を踏まえ、「3密」の状態を避ける必要があります。避難所に行くことだけが避難ではありません。ご自身が本当に避難所に行く必要があるか、また避難する場合どこに避難するか、以下のフロー図により判定したうえで①～④を記入し、ご自身の「災害リスク」と「避難行動」を把握しましょう。



1 自宅の浸水深を記入しましょう。	浸水のリスク	浸水の深さ _____ m
	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
2 誰と、どのように避難しますか？ どのくらいの時間が掛かりますか？	誰と _____ 移動手段 _____	
	準備 _____ 分+移動 _____ 分 合計 _____ 分	
3 安全な場所に住み、身を寄せられる方がいたら、記入しましょう。	A	B
	C	D
4 施設避難の場合の避難先はどこですか？	避難所を記入	

自分が取るべき  
行動を知る

風水害

土砂災害

地震

津波

さらなる  
減災に向けて

ハザードマップ